

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 綿半ホームエイド					
代表者名	氏名	牧島 禎彦	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県長野市南長池 2 0 5 番地					
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業				
	中分類	5 6 各種商品小売業				
主たる事業の概要	ホームセンター、スーパーセンター					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	6391	6199	6386	6287	6041
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	13152	12757	13155	12937	12410
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	26		26	26	26
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	91				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

3 計画書（報告書）の公表方法等

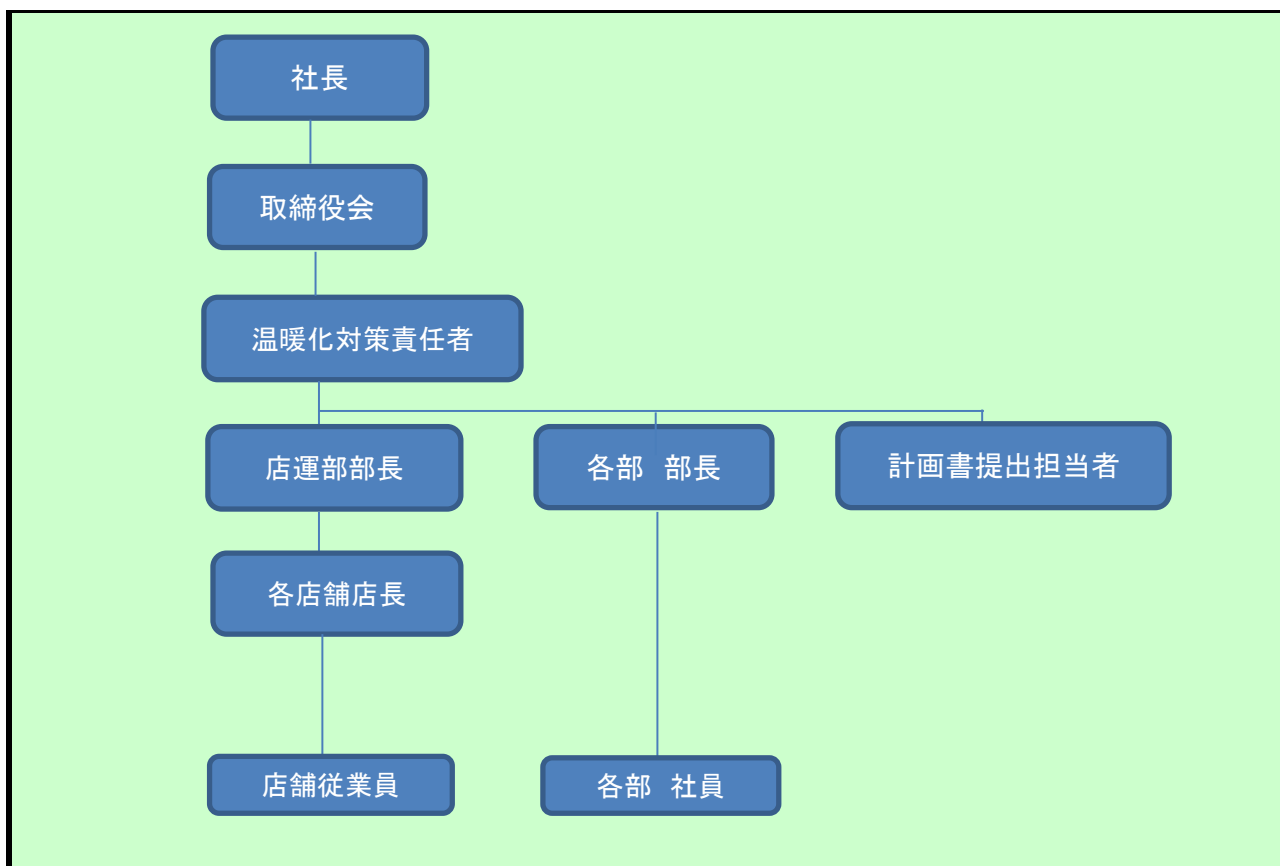
<input type="checkbox"/>	ホームページ	本社 管理部管財グループに問い合わせの上閲覧可能 閲覧先 026-243-3200 管理部管財グループ
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

○地球温暖化防止を実現するために、省エネルギー活動を通じて温室効果ガス排出抑制を目指す。

- (1) エネルギー管理標準を定め活動を効果的に推進する。
- (2) 毎月省エネ会議を実施し、年1回事業所責任者を召集し省エネ委員会を開催する。
- (3) 各事業所で従業員への省エネに関する啓発と教育を行う。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

1. 温暖化責任者及び外部省エネルギーコンサルタント機関を交えて省エネルギー会議を行っている。(上期6回、下期3回)
2. 店長会にて年に1回省エネルギー推進会議を実施している。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	13,152	t-CO ₂	延床面積	105.22	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	13,055	t-CO ₂	基準原単位	125.00	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	12,757	t-CO ₂	目標原単位	121.25	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	「排出抑制目標達成のための基本方針」を実施することで、年平均1%減の抑制目標を達成する							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	13,155	t-CO ₂	延床面積	105.22	単位	千㎡	
	調整後排出量	13,034	t-CO ₂	原単位	125.02	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	(0.03)	%	削減率	(0.02)	%		
排出量等の増減理由	エネルギー使用量は削減となりましたが、CO2排出量及び原単位は若干の増加となりました。原因はLPG使用量が3t増加したためであり、GHP空調機によるものと分析							
第二年度	排出量	12,937	t-CO ₂	延床面積	105.22	単位	千㎡	
	調整後排出量	12,841	t-CO ₂	原単位	122.95	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	1.63	%	削減率	1.64	%		
排出量等の増減理由	GHP機器の更新により使用量の削減に努めた。また、LPガスの使用量見える化により従業員の省エネ意識向上につながった。							
第三年度	排出量	12,410	t-CO ₂	延床面積	105.22	単位	千㎡	
	調整後排出量	12,292	t-CO ₂	原単位	117.94	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
31年度	削減率	5.64	%	削減率	5.64	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	暖冬で暖房に使用する燃料が減った。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
28年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	91	t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	120201 店舗空調機の更新 (諏訪店)	30	22	30	22
2	エネ起	120201 店舗空調機の更新 (伊那店)	29	66	29	66
3	エネ起	150201 店舗看板灯及び外灯の更新 (計9店舗)	29	102	29	102
4	エネ起	150103 変圧器の更新 (長池店)	29	2	29	2
5	エネ起	120201 店舗空調機の更新 (檀田店)	31	9	30	9
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	97		121	96	118
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	19	13,152	19	13,155	19	12,937	19	12,410
合計	19	13,152	19	13,155	19	12,937	19	12,410

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	3	3	7	7
合計	3	3	7	7
自動車総数	26	26	26	26
次世代車導入割合	11.5	11.5	26.9	26.9

様式1号
(総括票)

14 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	無し
その他	無し

15 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	無し
公共交通機関の利用促進	無し
来客者の交通対策	無し
物流の合理化	北信・南信に物流拠点を設け全店舗への効率納品を行っている。

16 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

17 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	定期的なエネルギー管理士との事業所チェックを基に、省エネルギー推進会議を開催し、効果的な省エネルギー方法の共有化を行っている。
第一年度実績	信州クールスポットへ登録、ご家庭の空調を使わずクールスポットで涼んで戴く事での省エネを推奨しています。
第二年度実績	カフェコーナーを備えたコミュニティスペースの設置（千曲店、長池店、箕輪店、庄内店）お買い物以外でも自由にくつろげる場所の提供を実施、拡大中。
第三年度実績	信州クールスポットのお客様への周知とメディアへのアプローチ

18 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	店舗照明のLED化、空調機の更新	1144
その他	特になし	